

スピーキング力の伸ばし方

ご存知の通り、当校では「英語を耳から学習する」という方法を取り入れています。なぜなら、語学は「赤ちゃんがことばを覚える順」に習得するのが最も効率的だと考えているからです。

しかしながらそれは「英語はただ聞いていれば身につく」ということを示している訳ではありません。

当校ではこれまで、英語を母国語とすご両親をお持ちの生徒様を何名もお預かりしてきました。彼らの中には、日本で育ちながら英語もネイティブレベルという方もいらっしゃいます。しかし一方で、英語のリスニング能力は高くとも、スピーキングは弱いという方が多くいらっしゃるのも事実です。ご両親が話す英語の内容はしっかりと理解しているものの、彼らは全てを日本語で返答してしまう、といった具合です。

これはどうしてでしょうか？ 巷には「聞き流すだけで英語が身につく！」といった教材や学習法が蔓延しています。特に努力をしなくても「自然に英語が口から出てくる！」といった、まるで魔法の様な学習法ですね？ しかし上の例を通じて、「聞いていれば話せる様になる」というのは夢物語だということがお分かりになるかと思います。（潜在能力の塊である赤ちゃんだけはそれが可能だということですが...）

実は「リスニングの練習だけではスピーキング力は伸びない」というのは、英語を話す時の脳の動きを見れば納得できます。（当校HPにそれを表す脳の図がございますのでご参照ください）。英語を「聞く時」と「話す時」では、脳の異なる部位が働いていると言われていています。このため、一方のみを強化したところで他方への影響はあまり生じない、という訳です。それに比べ、「読み」と「書き」では脳は同じ部分が働きます。これは、読む学習をすれば自ずと書く能力も高まり、「読み書き」は相互作用し合うことを表しています。

もしかすると皆さんは「では、英語耳を養っても話せるようにはならないのか？」といった疑問をお持ちになるかもしれません....。いいえ、それは違います。私達は、やはり英語耳を鍛えてリスニング力を鍛えることが最も効率的な学習法だと考えています。しかし「それだけでは足りない」ということです。まずはリスニング力上達に力を注ぐ、そしてその上で他技能をも強化していくのが効果的な学習の順序だと考えています。

夏休みに入り、彼方此方で様々な英語プログラムも開催されています。可能な限り、是非お子様をこのようなプログラムに参加させてあげてください。そして出来るだけ英語を「話す」機会を作って差し上げてください。英語に触れ合う機会が多ければ多い程、彼らの英語は上達することでしょう。実りの多い夏休みでありますように！

サフェル 篤子



School information!

スクールのお知らせ

● 受付スタッフの退職につきまして

受付スタッフのEmiが、8月20日(水)をもって当校を去ることになりました。3年半の間、生徒様、保護者の皆様には大変お世話になりました。皆様からとても愛されていたEmiとお別れすることは私達もとても残念ですが、彼女の今後の飛躍と活躍を応援したいと思っています。

Emiからの挨拶は掲示板等で公表中です。彼女とのお別れまで、まだ2週間程ございます。皆様からも彼女へのメッセージ等がございましたら、是非、本人にお伝え下さいませ。



Obon Holiday!

夏期休業日のお知らせ

ENGLISH NOW! は8月10日(日)から17日(日)までお盆休みを頂きます。期間中、レッスンはございません。また、頂いたお問い合わせへのお返事は8月18日(月)以降となる場合がございますのでご了承下さいませ。8月18日(月)よりレッスン再開となります。

併設のEnglish Now! Espresso & Bagel も同期間は臨時休業となります。8月18日(月)正午より営業再開となりますので、皆様のご来店をお待ちしております。ご不便をお掛けしますが、何卒よろしくお願い致します。